

第135回1級簿記検定試験における答案用紙の誤記について

平成25年11月19日

日本商工会議所

日本商工会議所が11月17日（日）に実施した第135回1級簿記検定試験において、「原価計算」科目で出題した設問に関し、答案用紙に1カ所誤記がありました。本件は、当該試験時間中に判明したため、急ぎ試験会場に訂正の連絡をいたしました。必ずしも受験者全員に周知できませんでした。

こうしたことを踏まえ、日商では、大学教員等によって構成している簿記検定部会において答案を精査し、対応を協議した結果、当該誤記が解答に影響を与えてはいないと判断し、当該設問については、特段の措置なく採点することといたしました。

受験者をはじめ関係者の皆さまに心からお詫び申し上げますとともに、今後、チェック体制を一層強化し、細心の注意を払って試験問題の作成に当たってまいります。

記

1. 誤記の箇所

1級「原価計算」科目 第3問 問2

【問題文】

材料bを使うと、材料aを使った場合に比べて、機械作業時間はどれだけ増加または減少するか、あるいは変化しないか。

【答案用紙】

1) () 個 (増加 減少) する。

2) 変化なし

1) か2) を○で囲みなさい。

1) の場合は、適切な数字を入れて増加か減少を○で囲みなさい。

2. 誤記の内容

【答案用紙】

1) [誤] () 個 (増加 減少) する。

↓

[正] () 時間 (増加 減少) する。

<ご参考>

○第135回1級簿記検定試験について

受験申込者数：14,330人（当日の実受験者数は未確定）

試験施行商工会議所数：437商工会議所

○合否発表について

平成26年1月6日（月）～（予定）

○なお、正解答は非公開となっております。

【本件照会先】

日本商工会議所 事業部 簿記検定担当

TEL：03-6402-6154